

世界人権70周年にて、活動を振り返る

12月10日、国連が世界人権宣言が採択されてから70周年を迎えました。世界人権宣言は1948年に採択され、それ以来この12月10日を国際人権デーとして世界中で記念されています。あらためてその歴史を考えてみると同時に、私どもの活動も振り返ってみました。

山梨ランチ発足以来、人権啓発活動を継続して行っています。ランチだよりでは、活動内容を紹介すると共に人権についての情報発信を行っています。2011年2月のランチだよりでは、「信頼できる人間の資質の一つに誠実さがある。誰に対しても、態度、言葉遣いが一貫して変わらない姿は優れた人権感覚を備えている証であり、はた目で見てもすがすがしい」として、封建制度の国民性のなごりを感じる、ある行政における市民への対応を批判し、日本憲法及び人権教育及び人権啓発の推進に関する法律における地方公共団体の責務を問いました。行政への期待を込めたものですが、行政が率先して市民のお手本となるような高い人権意識、及び市民への奉仕意識を備えた行動を心がけてほしいという願いは当時も今も変わりません。

山梨県においては、人権教育及び人権啓発に関する施策を定めていない自治体が多いのが実情です。その中で、私どもが拠点としている甲府市においては、協働で継続して人権啓発活動を行ってきました。人権移動教室やパネル展・講演会などを行い、人権啓発はもちろん人権相談など日々の活動を積み重ねています。このような取り組みは、おそらく他にはないと自負しております。甲府市は開府500年を迎えます。その歴史とともに人権教育・人権啓発に積極的に取り組んでいる自治体として誇りと自信をもって、これからも人権啓発活動に邁進して欲しいと思います。それが他の自治体にも影響し、より人権意識ある県へと発展することを願います。

私どもも変わらず継続して一環した思いで活動を続けていきます。行政の方の思いと高い意識があってこそ本当の意味での協働となり、必ずやより多くの人に人権意識を広げ人権感覚を宿すものと思います。差別やハラスメントがなくなり、「ひと」と「ひと」が助け合い、「ひと」と「ひと」が支えあう社会を目指し、これからも活動を続けていきます。

第21回環境リサイクルフェアに参加



11月23日(祝)に、甲府市リサイクルプラザ、環境センター車庫棟にて行われた「第21回環境リサイクルフェア」に参加しました。人権意識をより多くの方に持ってしていただけるよう、ご来場の皆さまにパンダの着ぐるみで啓発グッズ等を配布しました。

活動報告

人権啓発パネル展 12月5日～12月18日 甲府市北公民館・甲府市南公民館にて「命のメッセージ展」と題して人権啓発パネル展を開催しました。



子どもの人権を考えよう

未来を背負う子どもたちが笑顔で安心して暮らせるために

今、虐待やいじめなど子どもたちの人権が脅かされています。立場の弱い子どもたちこそ、一人の人間として最大限に尊重し守らなければなりません。未来を背負う子どもたちが笑顔でいられるために、安心して暮らせるために、私たち大人ひとり一人が人権意識をしっかりと持って子どもの人権を考え守らなければいけません。

協賛：山梨県、甲府市、甲斐市



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ 代表：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室

TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp